

令和7年度「おかやまD X 経営力大賞」

募集要領

令和7年5月1日

「おかやまD X 経営力大賞」実行委員会

「おかやまDX経営力大賞」とは

目的

「おかやまDX経営力大賞」は、優れたDX経営を実践し、かつ他の企業がDX経営に取り組む際の参考となるような企業についてその功績を顕彰する「おかやまDX経営力大賞」を実施し、もって県内企業がDXに取り組む意欲の向上及びDXによる地域経済の発展に寄与することを目的とし、平成20年より岡山県経済6団体などで組織する「おかやまIT経営力大賞」実行委員会の主催により昨年まで 17 回開催してまいりましたが、企業の取り組み内容が高度化していることなどを鑑み、今年より「おかやまDX経営力大賞」と改称し実施します。

※「DX経営」とは、経営環境の変化を洞察し、戦略に基づいたITの利活用による経営変革により、企業の健全で継続的な成長を導く経営手法で、次に例示するような高度なDX技術を活用する経営を指します。

- 業務プロセスの再構築等の経営改善
- 新たなビジネスモデルの創出による事業の拡大
- ロボット、AI等の先端技術による業務改善や生産性向上
- RPA等による、業務の効率化や人材不足の解消等
- 取引情報等を活用した営業・マーケティングの変革や新たなサービス等の開発
- IoT等による作業課題の可視化やマネジメントの高度化
- 遠隔ツールの導入による、テレワークや労務管理等新型コロナ禍のビジネス構築等
- DX化によるアフターコロナに対応する事業改革

1. 主催・共催・後援

【主催】

「おかやまDX経営力大賞」実行委員会

会 長：岡山県経済団体連絡協議会

座長 中島 基善

副会長：一般社団法人システムエンジニアリング岡山

会長 松田 久

事務局：一般社団法人システムエンジニアリング岡山

【共催】 順不同

岡山県、

岡山県経済団体連絡協議会、(一社)岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、

(一社)岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、

(公財)岡山県産業振興財団、(特非)ITC岡山、(一社)システムエンジニアリング岡山

表彰の内容

名称	選定数	定義
大賞	1件以内	総合的に優れたDX経営を実践し、かつ他の企業等がDX経営に取り組む際の参考となる企業等
優秀賞	数件程度	優れたDX経営を実践し、かつ経営やDX導入などにおいて特徴的なDX経営を実践する企業等
特別賞	数件程度	経営の技術的な取組の参考や地域への貢献など他社にない顕著な取組を行った企業 および受賞者を支援し受賞者より推薦のあった企業

2. 募集要項

(1) 募集対象

DX経営を実践している、活動主体が岡山県内にある個人事業者、企業・法人、行政、学校、及びそれらによって構成される団体を募集対象とします。

(2) 応募資格

募集対象となる企業等の代表者が応募資格を有するものとします。

(3) 応募方法

応募書類の提出に当たっては、連絡窓口となるご担当者を応募書類に明記してください。代表者の了解があれば、外部の者（DX経営推進支援者）が連絡窓口を代行することも可能です。

（一社）システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<https://seo-okayama.or.jp/>)

『「おかやまDX経営力大賞」令和7年度』バナーをクリックし、応募方法ボタンから以下の応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して応募書類を完成させ、ご提出ください。

○ 応募様式.xlsx

応募様式A: (企業データ)

応募様式B: (実施内容)



応募様式の入手先: <https://seo-okayama.or.jp/contents/display/r7itokayama>

○ ご参考 応募様式B記入例.pdf

※応募資料作成に際しては、必要により事務局にて支援致します。

(4) 応募書類の提出

《提出先》

応募書類は、e-mail にて「おかやまDX経営力大賞」実行委員会事務局宛にご提出ください。

宛先 : seo@optic.or.jp

件名 : 「おかやまDX経営力大賞」の応募

添付資料 : 応募様式.xls

応募様式A : (企業データ)

応募様式B : (実施内容)

《募集期間》

応募受付開始 : 令和7年5月 1日(木)

応募書類提出期限 : 令和7年9月30日(火) (必着)

(5) 応募完了

提出していただいた応募書類の到着をもって、完了といたします。

※応募書類の返却はいたしません。機密保持には充分配慮致します。

3. 審査

審査は書類審査とし、学識経験者・有識者・共催先で構成される「おかやまDX経営力大賞」審査委員会において厳正かつ公正に審査いたします。

応募書類に記載されている実施内容等の確認の為、「おかやまDX経営力大賞」審査委員会または事務局が問合せおよび施策確認を行うことがあります。

※審査の経緯や内容は非公開とします。お問い合わせいただいてもお応えできませんので予めご了承ください。

「おかやまDX経営力大賞」審査委員会（順不同、敬称略）

（審査員）

委員長 : 岡山大学 理事・副学長

阿部 匡伸

委員 : 岡山県:産業労働部産業振興課 課長

横田 健二

岡山県:(公財)岡山県産業振興財団 経営支援部 部長

小川 洋子

経済団体:岡山県経済団体連絡協議会 事務局長

神崎 浩二

(一社)岡山経済同友会 ICT・イノベーション委員会 委員長

難波 圭太郎

経済団体:岡山商工会議所 中小企業振興委員会 副委員長

根木 克己

経済団体:岡山県中小企業団体中央会 イノベーション推進課 課長

赤松 茂

専門家:(特非)ITC 岡山 理事長

久保田 浩二

(1) 審査基準

審査は、次の基準に基づき総合的に実施します。

【経営視点での環境や課題】

- ・自社の特徴(強味と弱み)の明確化
- ・外部環境が経営に与える課題の明確化
- ・内部環境が経営に与える課題と要因の明確化
- ・DX利活用で解決すべき課題の明確化

【課題解決策と目標の妥当性】

- ・要因毎の対策の妥当性
- ・実施計画の具現性と取組期間の妥当性
- ・課題解決に対する施策の妥当性
- ・経営へのDX利活用と改善目標の整合性

【課題解決策の実行】

- ・課題解決の緊急性・重要性・影響度に対応した進捗管理と完結度
- ・改善施策実現の為に推進体制(役割の明確化、経営層のスポンサーシップ、人材育成)
- ・DXリスクへの取り組み状況(セキュリティ対策、ウィルス対策、機密保護対策)
- ・対策の実行までの取り組み内容
- ・DX導入による経営課題の解決度

【課題解決で得られた成果】

- ・定量的効果(当初目標に対する達成度)
- ・定性的効果(当初目標に対する達成度)
- ・付随効果(当初の計画してた成果以外に得られた成果)
- ・将来性(3年後の企業業績の拡大が見込める成果)
- ・経営への貢献度(売上拡大、利益率改善、経常利益拡大等)

【課題解決で実施したDX技術】

- ・他社へのDX利活用の参考度合い
- ・取組施策の先進性
- ・独創性の有無
- ・経営に寄与したDX活用

【地域への貢献】

- ・取組施策の地場産業の発展や地域情報化の推進等への貢献度合い

(2) 審査手順

審査は、次の手順で実施します。

① 書類審査

応募資料を基に選定委員会で厳正かつ公正に審査します。

② 現地調査

提出内容確認のため、現地調査を行うことがあります。

※審査の経緯や内容は非公開とします。お問い合わせにはお答えできない場合もあります。ご了承ください。

(3) 審査に必要な資料請求等

審査にあたって、追加資料の提出、説明及びヒアリング等をお願いする場合があります。
また、応募書類等の記載内容に事実と異なることや他の権利等の侵害があると判明した場合は、発表後であっても授賞を取り消し、または留保することがあります。

4. 公表・表彰等

(1) 公表

選定された「おかやまDX経営力大賞」の各賞の授賞企業・団体には、授賞の旨を直接連絡し、(一社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト (<https://seo-okayama.or.jp/>) の令和7年度「おかやまDX経営力大賞」に掲載します。

(2) 表彰式

令和7年11月20日(木)に、「おかやまDX経営力大賞」の表彰式を行います。

受賞者には、「表彰楯」を授与します。

※大賞及び優秀賞(数件程度)を受賞された企業・団体は、表彰式当日に受賞内容の紹介をお願いいたします。

(3) スケジュール

応募書類提出期間 : 令和7年5月1日(水)～令和6年9月30日(月)

審査会 : 令和7年10月21日(火)

公表 : 令和7年11月初旬

表彰式 : 令和7年11月20日(木)

※表彰式の詳細については、後日、(一社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト (<https://seo-okayama.or.jp/>) の令和7年度「おかやまDX経営力大賞」に公開します。

(4) 問い合わせ

「おかやまDX経営力大賞」実行委員会事務局 ((一社)システムエンジニアリング岡山内)
住所: 〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301(テクノサポート岡山 3F) 担当: 高橋 靖夫
電話: 086-286-9653 FAX: 086-286-9674 E-mail: seo@optic.or.jp

以上